

10分でわかる

# 社会・経済のうごき@しんぶん.yomu

知っておきたい日本経済トピックスを新聞から抜粋しました。(社)長井法人会(TEL88-3960 FAX88-3823)

## 路線価は4年連続下落も、底値感広がる

国税庁が発表した2012年分の路線価は標準宅地の対前年変動率の平均値はマイナス2.8%となったことが分った。下落は4年連続となったものの、下落幅は前年比0.3ポイント縮小した。半数の23都道府県での下落率は前年を下回り、これまで低迷してきた地価の底値感が広がっている。エコノミストは、「消費税率増税を前にした2013年からの個人住宅の駆け込み需要に加え、海外投資家が日本の不動産価格が底値とみて投資に乗り出してくる」とみている。

## 消費税増税の駆け込み需要は7.7兆円

SMB C日興証券がまとめた2014年4月からの消費税率8%への増税が行われた場合の2013年度の駆け込み需要について試算したところ、総額で7.7兆円に達し、実質GDPを1.4%押し上げることが分った。住宅や自動車などの耐久消費財の購入といった家計分野での需要に加えて、企業の設備投資が前倒しされるとみている。業種別にみると、需要の受け皿となる小売業・サービス業、建設業、一般機械、情報通信が売り上げを伸ばすとしている。しかし、2014年度は需要の反動で消費は9.6兆円減少し、実質GDPは1.8%押し下げると試算している。

## 景況感、製造・非製造ともに持ち直す

日銀の6月の企業短期経済観測調査によると、業況判断指数(DI)が大企業製造業で前回調査の3月時点から3ポイント改善のマイナス1となったことが分った。原油価格の下落と円高へ一定の歯止めがかかりつつあるとして景況感が上向き、3期ぶりの改善となった。とくに自動車はプラス32と好調ぶりを示し、大企業製造業の16業種中7業種で改善がみられた。大企業非製造業も3ポイント改善のプラス8となっている。

## 今夏、記録的猛暑の可能性は低く

気象庁が発表した7~9月の3カ月予報によると、東日本や西日本、沖縄地方は晴れの日が多く気温は平年より暑くなるものの、2010年のような記録的猛暑になる可能性は低いとの見通しを示した。太平洋高気圧の勢力が強まる可能性が高いことを指摘している。降水量は東日本、北日本では平年並みで、西日本は平年より少雨としているが、9月は秋雨前線が活発となり、東・西日本で雨が多くなるとみている。

## 海外での設備投資額が過去最高に

経済産業省は、日本の製造業が海外にある現地法人の設備投資額が今年1~3月に104億ドル(約8300億円)となり、過去最高を更新したと発表した。円高や新興国の需要増大により、日本企業が製造拠点を海外に移す動きが加速してきており、事実、海外現地法人の売上高は10四半期連続で増加している。アジアでの設備投資額は32%増、北米では24%増となっている。加速する海外拠点の増加は国内産業の急激な空洞化をもたらしかねない。

## パートが組合員加入の労組は5年で倍増

厚生労働省の2011年労働協約等実態調査によると、職場にパート労働者がいる労働組合のうち、パート労働者が組合に加入している割合は39.3%に達し、調査開始の1996年以降で最も高かった。5年前の19.1%から倍増している背景に関して、同省では「雇用が不安定な非正規労働者への対策を組合が進めた結果が表れたもの」と分析している。

## 違法薬物の使用は世界人口の5%

国連薬物犯罪事務所が発表した2012年版世界薬物報告によると、2010年中に約2億3千万人が少なくとも1回は何らかの違法薬物を使用した推計していることが分った。違法薬物の使用者数は世界の15~64歳の人口の約5%に相当し、このうちヘロインやコカインなどを使用したものは約2700万人に上るとしている。また、同報告書ではアヘンがアフガニスタンで世界の8割以上に相当する年間約5千トン超が製造されるなど、アジアでの生産が活発だと指摘している。

## 「定年まで働きたい」新入社員、過去最高

日本生産性本部が行った今春入社の新入社員を対象にしたアンケート調査によると、「就職した会社で定年まで働きたい」とする人が過去最高の34.3%に上ることが分った。また、「人並み以上に働きたい」と意欲を示す人も過去最高水準の47.7%だった。同本部では、「安定志向が強まり、会社に強く貢献したいとの意欲の表れ」と分析している。2000年前後に多かった「状況次第では転職する」との回答は31.4%に低下した。